



2009.5.10 マリア祭

自己紹介

助祭 アルディ

私はアルディと申します。インドネシアから来ました。今年の二〇〇九年三月十四日に助祭叙階されました。昨年度は神学生として南山教会で司牧体験をさせて頂きました。本当にいろいろお世話になりました。今年度は、同じ姿ですけれども違う形で助祭として奉仕するために、またこちらの教会に派遣されました。今は、主に教会学校を担当させて頂いています。教会学校では、私自身が子供たちを指導するよりも、彼らの世界に入っているいろいろなことを学ばせてもらいたいと思っています。確かに子供たちの世界からいろいろな教えられることがあると思います。これから子供たちの信仰を育てていくことができるように、ご両親や担当者と心や力を合わせて共に頑張っていきたいと思います。皆さんのこれからの協力と支えを心から願っています。よろしくお願いします。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時

第2水曜日 午後2時30分 子供のミサ(マリア館)

火曜日 午後7時

金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

聖体礼拝： 土曜日 午後5時30分

主日のミサ時刻：

土曜日 午後2時30分

日曜日 午前8時・9時30分・午後6時

Sunday:

9:30 am Mass in English (Maria Kan-Hall)

第4日曜日 午後2時 ベトナム語のミサ

第二回運営委員会議事録

日時 2009年5月10日

11時20分

○司祭団より

・「ようこそ南山教会へ」について

各活動グループの名称、活動内容の確認と修正を行った。

・聖堂オルガンの保守について

最近、オルガンのモーターの不具合等に関して、近々大規模な点検、修理が必要になるので修理するか新品を調達するか予算の検討が不可欠と思われる。

・「月報南山」への各会活動の紹介と会員の募集を掲載する。

○報告事項

一、2009年度運営委員会名簿について

内容確認のうえ早急に修正し、発表する。

二、聖週間の典礼について

無事終了出来たことを神に感謝し、多数の受洗者・改宗者を喜びを持って迎えられた。

三、御復活パーティーについて

限られた予算内で充実した内容だった。マリア会の方々のご努力に感謝。

四、信徒協委員総会について

4月26日(日) 布池コンコ

ルディアホールで開催した。当教会の神戸氏が新しく委員長となった。

五、宣司評総会について

4月29日(水)開催した

7月5日 司祭叙階記念祭

9月13日 殉教者祭

11月29日 教区デー

城東ブロックが当番の時は当教会の信者の協力をお願いしたい。また、炊き出しの活動のお知らせや参加協力を希望している。

六、

わだち祭への協力について
5月24日(日)開催のわだち祭について4月18日サマリアハウスで打合せを行った。

当教会でもチケットの前売りに協力したが、すでに完売した。追加分販売予定あり。

また、マリア会がいなり寿司の出店で協力する。

七、

「月報なんざん」の作成方法の変更について

月報の作成方法変更後、持ち帰られる部数が増えている。

以前より百部以上増刷されている。

今後、大勢の方からの投稿に期待している。

○審議事項

一、2008年度会計報告

5月号月報に記載の会計報告書の内容の確認と今後の検討を行った。光熱費等努力次第で削減出来るものは積極的に減らしていく。

二、教会事務所エアコンの取替について

現在故障している事務所のエアコンについては修理費の問題と光熱費削減の観点で、ガス式から電気式に取り替えとする。費用は約90万円。
6月1日より運転可能となる予定。

三、信者全体集会について

6月28日開催の全体集会に先がけ、意見・質問等を事前に募集する。
通路をふさぐような駐車の問題については、ここで取り上げる予定。

当日、多数の参加者に期待する。

四、マリア館ホール床の業者清掃について

マリア館の床の汚れが最近目立つようになり清掃状況を確認した。定期的に業者によるワックス清掃が行われているが、それでも追いつかない場合、

合は、何らかの対策を講じる必要がある。

五、マリア館の清掃道具置き場について

マリア館ホールの清掃道具が厨房内に保管できるとよいが、場所については検討の余地がある。マリア会で協議してもらい、適切な置き場を決定していただく。

六、今年度バザーについて

バザー実行委員長に典礼奉仕者の会の笠原氏を満場一致で選出した。

各会報告

・典礼委員会

4月5日 枝の主日

4月9日 主の晩餐のミサ

4月10日 主の受難の典礼

4月11日 復活徹夜祭

5月10日 マリア祭

5月は聖母月につき、ロザリオの祈りをささげましょう。

・典礼奉仕者の会

5月31日9時半ミサ終了後
大聖堂にて典礼奉仕者の会全体会を行う。

・マリア会

5月1日 初金ミサ後月例会を

開催しました。

ボクダン神父様のお話

運営委員会の報告、福音館
バザーのお礼、わだち祭の
協力の依頼をした。

・教会学校

5月9日 毎年恒例の潮干狩
りを開催した。

5月10日 マリア祭で女子が、
天使の奉仕、ロザリオの先唱を
行った。

・レジオマリエ

4月29日(祝) 名古屋クリア
で 白鳥庭園への遠足を開催
した。

・ヨセフ会

各班班長への連絡網を作成し、
掲示等でお知らせする。
教会の庭の清掃活動を予定。

・信徒協

5月24日 わだち祭の金券の
購入に協力して頂きたい。

・英語ミサ

5月31日 合同ミサ開催

・ボーイスカウト

5月24日(日) 知多半島奥田海
岸で40名参加による潮干狩りを
開催

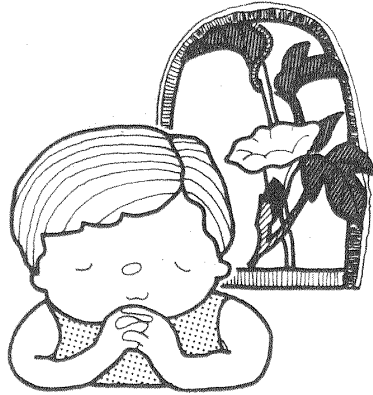
6月7日(日) スカウトバザー
開催 チケットの購入協力して
いただきたい。

聖堂内では沈黙を 奉げましょう。

典礼委員長 新内飛鳥

聖堂は神を賛美し信仰共同体の
礼拝を、とりわけミサをささげま
す。そのために作られた特別な空
間です。そう特別な空
間なのです。神の家と
も祈りの家とも呼ばれ
る聖堂は他のどの空間
とも区別されなければ
いけません。信者の信
仰のよりどころでもあ
り、神の現存を証しす
る場であるからです。

また、聖堂はミサを奉
げる時だけが特別なわ
けではありません。主
日のミサで閉祭の歌が
終わるとオルガン後奏
曲を最後までお聞きになることな
く各々退出します。多くの人が入
り口に向かい列を成します。非常
に混雑します。なかなか前に進ま
ず、そんな時に親しい方と顔を合
わせれば「あ、こんにちは」お気
持が判らないわけではありませ
ん。しかし、其処は会釈に留めて
いただいて玄関をくぐってから



ゆっくりと挨拶と積もる話をな
さってください。なぜなら聖堂内
は祈りの雰囲気を保つ必要がある
からです。そこはサロンでもなけ
ればショーが終わったシアターで
もないからです。懐かしい方との
挨拶であっても、そこは遠慮する
べきです。正に空気を読むことを
しなければいけません。

祈っている人がいるからではな
く、ミサを奉
げているから
でもなく、そ
の空間は沈黙
と静寂を望む
からです。誰
も居ない聖堂
でわたしたち
は、祭壇に向
かって頭を下
げます。何故
ですか？誰か
が居ますか？
神が現存する

ことを知っているから挨拶をする
のです。侍者が内陣で奉仕する時
も祭壇の前を横切るたびに一礼を
します。主と共に祭壇を囲んでい
るからです。信者としての「振る舞
い」にもう少し神経を使う必要があ
ります。神は私たちに罪からの開
放と自由をもたらししました。また
イエスは「友」と語りかけてくださ

います。だからといってわたした
ちは何もかも気楽にしてしまっ
きではありません。慎む場では慎
むことをしましょう。そしてこれ
は私たち信仰共同体に属する者
すべてにとって「自分の問題」として
受け止める事柄です。「典礼委員
会がうるさく言うから」とか「主任
司祭が文句を言うから」といった次
元の話ではないのです。50年前
に造られたわたしたちの「特別な空
間」の意味を今一度噛み締めましょ
う。そして、改める態度は改めま
しょう。わたしたちの謙遜や敬虔
な態度も含めて南山教会の信仰の
遺産なのです。より美しい状態で
後世に継承してゆきましょう。

賛美と感謝の内に
聖霊降臨の祝日に

先月号の訂正

マリア 大塚未玲↓大塚美玲

大変失礼しました。

愛と苦しみ（その6）

人間の癒しの源であるキリストの受難と復活

B・ノヴァク神父

2. 2 苦しみや死より強い愛

2. 2. 1 ゲツセマネの園での苦しみ

「さて、過越祭の前のことである。イエスは、この世から父のもとへ移る御自分の時が来たことを悟り、世にいる弟子たちを愛して、この上なく愛し抜かれた。」（ヨハ13, 1）

イエスは、多くの罪人と交流をもって神の愛を伝えようとした時、多くの苦しみを体験していった。なかなか理解されなかったり、それとも完全に誤解されたりした時、悪口言われたり、あざ笑われたりした時、または受け入れられなかった時、裏切られた時、友や敵がイエスを利用しようとした時にイエスは苦しんだに違いありません。実際にイエスを殺そうとした人もいましたが、イエスは神のことを教え続け、神の愛を現しつづけました。

イエスの教えを注意深く聞いた

感じました。

参照…マタ16, 21-23, 26, 6, 38, マコ3, 1,

6

「少し進んで行って、うつ伏せになり、祈って言われた。『父よ、できることなら、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしの願いどおりではなく、御心のままに。』」マタ26, 39

イエスは、自分に大きな苦しみを与えた人や自分を滅ぼそうとした人を含めて、すべての人に対して愛に満たされていました。けれども、正常な人なら誰でも感じるように、自分を憎む人と出会うことを恐れていましたし、自分を敵として見た人の手からくるものを恐れていました。ゲツセマネの園にいた時、この恐れは、それを弟子たちに隠せないほど大きくなっていました。それは、イエスが弟子たちの支えを願ったほど、非常に辛い時でした。この恐れのために神のみ旨に従うことは、今までよりもはるかに難しいものになっていました。

自分の苦しみの意味を理解すること、たとえば、この苦しみから

出る善を見出すことは、この苦しみをより受け入れやすいものになります。イエスは、宣教活動をされた時にいろいろな苦しみと出遭いましたが、病人を癒したり、空腹の人を食べさせたり、絶望に陥った人に希望を与えたり、悲しんでいた人を慰めたりしました。要するにこの活動は多くの実を結んでいましたので、この苦しみは、大きな妨げにならなかったただけではなく、もしかして、この働きのために必要な力をもたらしていたかも知れません。けれども、イエスを殺さなければならぬと考えたほどイエスを憎んでいた人々の手に自分自身を引き渡すことから、どんな善が出るでしょうか。それよりも、この人々から逃げて、自分の命を救って、自分の助けを必要としているだけではなく、この助けを喜んで受け入れる人のところに行った方が良いのではないのでしょうか。死ぬよりも、この人たちのために生きた方が、大きな善になるのではないのでしょうか。人々のために働くようになって3年しかたっていない今、特に、イエスの助けを求めて、イエスのところに益々多くの人々が来るようになった今、死ぬということにどんな意味があるのでしょうか。

このような人間的で、常識的な考え方がイエスにとって大きな誘



惑であつたということは、確かなことではないですが、その可能性が非常に高いと思います。おそらく、砂漠でイエスを誘惑したサタン、そして時が来るまで、つまりこの決定的な瞬間までイエスを離れたサタンは、今全力を込めてイエスを攻撃したでしょう。もしかして、イエスを憎む人々の手に自分を引き渡すことの無意味を表すことによって嘘の父は、救いの道を歩むイエスを妨げようと、出来れば、この道からイエスを遠ざけさせようとしたかも知れません。悪霊の誘惑によつて強められた恐れは、確かに非常に大きかったでしょう。けれども、この恐れはイエスを麻痺状態に落としたり、敵から逃げさせたりすることが出来ませんでした。イエスにとつてこの恐れ、また苦しみを避けたという望みは、非常に強くても、絶対的なものではありませんでした。

た。イエスは神を愛したために、自分の恐れや要求よりも神を信頼していました。自分の本能や常識に従うよりも、神に従いたいと望まれたのです。イエスにとつて最も重要なことというのは、苦しみを避けることや自分の命を救うことではなく、神である父から与えられた使命を果たすこと、つまり例外なくすべての人々を愛することによつて、神と人間についての真理を現すことやすべての人々を神との和解に導くことでした。父である神への愛と信頼によつてイエスは、この愛のすべての結果を受け入れる覚悟を持っていました。誰よりも力強くイエスに敵対して、反対していたために、誰よりも神の愛を知ることとを必要としていた人々の前で、神の無条件の愛の偉大さを証しする重要性をよく知っていたし、どんなことがあつてもそうする覚悟をも持っていました。ですから、この人たちの手から来る苦しみの激しさを分かつても、近づく反対者から逃げるのではなく、彼らの迎えに出て、自分自身を彼らの手に引き渡したわけです。

参照…マタ26、40・50

(つづく)

親子で潮干狩りに挑戦

伊藤 宗太郎

ボーイ97団は去る5月24日(日)に、知多半島奥田海岸へ親子で潮干狩りに出かけた。当日朝は少し小雨がぱらつき、天候が心配されたが、午前8時には教会中庭に元気づく子どもたちが集まつてきた。

親子、隊長、リーダーまで総勢20名がニコニコ笑いながら地下鉄に到着。全員がさつそくパンツ、水着などに着替え、サンダル、ゴム長靴を履き、思い思いの熊手、スコップを持って、海岸に飛び出した。

丁度、潮が引き、海辺は絶好の潮干狩り状況であつたが、掘つても掘つてもアサリの収穫は思わしくなかった。小物の貝しか捕れなくてガッカリした。それでも子どもたちはキャッキヤツと大騒ぎして、のそのそ歩きまわる子ガニを捕まえて満足していた。

家からの持参のスカ弁(スカウト弁当)を美味しそうに食べ、午後3時半に南山教会へ全員無事に帰ってきた。

夜の食卓では「あれっ! シジミ汁なの?・・・」と、小さい獲物をけなされたが、親子して仲良く味わつた。



2009.5.31 典礼奉仕者全体会



2009.5.31 日英合同ミサ

2009年度の南山教会の講座

曜日	時間	講座名	担当者	場所	備考
火	10:30 毎週・第2休み	聖書研修会	司祭 エディ	カトリック会館 104	対象: 信者
	10:30	キリスト教入門	司祭 シュューベルト	マリア館集会室1	対象: 求道者及び信者、 生涯学習希望者 テキスト: カトリック教会の教え
	19:30 毎週・第2休み	聖書研修会	司祭 ボクダン	マリア館集会室1	対象: 信者
水	10:30 毎週・第2休み	聖書研修会	司祭 ボクダン	マリア館集会室1	対象: 信者
	10:30 第2のみ	聖書研修会	司祭 青山 玄	マリア館集会室1	対象: 信者
	14:30 第2のみ	子供部屋	司祭団	マリア館ホール	対象: 幼児と親 内容: 子供ミサと説教 聖書の分ち合い(親)
	19:30 毎週・第2休み	キリスト教入門	司祭 ボクダン	マリア館集会室1	対象: 一般の方、又、 洗礼・堅信の準備をする方 内容: カトリックの信仰と教え
木	10:30 毎週・第2休み	キリスト教入門	司祭 エディ	マリア館集会室1	対象: 一般の方、又、 洗礼・堅信の準備をする方 内容: カトリックの信仰と教え
	19:00	聖書の集い	司祭 ボクダン	マリア館集会室1	対象: 信者 内容: 分かち合いと祈り
	19:30 第2除く	結婚講座	講座名と講師は 別紙をご覧ください。	マリア館ホール	対象: 結婚を望む方 (又一般の方も参加可能)
金	14:00 第4のみ	英語の聖書	神学生 クジュール	マリア館集会室1	対象: 一般の方
	19:30 毎週・第2休み	キリスト教入門	司祭 エディ	マリア館集会室1	対象: 一般の方、又、 洗礼・堅信の準備をする方 内容: カトリックの信仰と教え
土	13:00 第2のみ	聖書研修会	司祭 ブルーノ	カトリック会館 203	対象: 信者
	13:00 第3のみ	信仰の道を学ぶ	司祭 浜口 吉隆	マリア館集会室1	対象: 一般の方
	15:45 毎週・第2休み	キリスト教入門	司祭 ボクダン	マリア館集会室1	対象: 一般の方、又、 洗礼・堅信の準備をする方 内容: カトリックの信仰と教え
日	10:45	キリスト教入門	司祭 シュューベルト	カトリック会館 103	対象: 求道者及び信者、 生涯学習希望者 テキスト: カトリック教会の教え

2008年度決算報告書(2008.4.1～2009.3.31)

司祭館建設のための特別会計

〔収入の部〕

単位:円

科目	決算	予算
新築献金収入	30,000	0
受取利息	958	0
雑収入		0
収入合計	30,958	0

〔支出の部 続き〕

単位:円

科目	決算	予算
雑費	500	0
支出合計	500	0
消費収支差額		
	30,458	0

平成21年5月10日

以上の通り、ご報告致します。

財務委員長 伊藤恭輔

監査の結果、公正かつ正確に

処理されていることを認めます。

監査役 公認会計士 坂浦正輝

2008年度決算報告書(2008.4.1～2009.3.31)

収益事業

〔収入の部〕

単位:円

科目	決算	予算
物品売上収入	7,322,134	0
受取利息	226	0
雑収入	944	0
収入合計	7,323,304	0

〔支出の部 続き〕

単位:円

科目	決算	予算
事業原価	6,748,464	0
通信費	14,280	0
消耗品費	14,851	0
租税公課	114,200	0
雑費	3,432	0
給与負担金	800,000	
支出合計	7,695,227	0

消費収支差額	-371,923	0
--------	----------	---

平成21年5月10日

以上の通り、ご報告致します。

財務委員長 伊藤恭輔

監査の結果、公正かつ正確に

処理されていることを認めます。

監査役 公認会計士 坂浦正輝

南山句会

平成二十一年五月十二日



染卵ひとつを添へて見舞ひけり

義子

東の森あかかと春夕陽

ひろし

さりげなく老いの近寄る松の花

Seミカエラ

一人居に来客嬉し春連休

せつ子

鬼まつり天竜下りの笠のゆく

のぼる

道の辺りに踏まれもせずにすみれ草

とく子

濃く淡く木曾の山々若葉風

瑞子

山腹の木々にとけこむ山桜

紀子

新調もせずとも楽し花衣

洋子

車椅子卵の花腐しに立往生

光子

黒潮の寄する日向路鯉のぼり

さち子

青梅てふ菓子に黄皿に若き僧

あき子

毎月第一水曜日午後一時半

マリア館二階集会室

信者の消息

受洗

おめでとうございます

テレビア 瀬尾 真緒

転入

ようこそ

マリア・セリア 小島 玲子 (鳴海)

アンジェリチ 小島 由樹子 (鳴海)

バトアのアントニオ 小島 雄一朗 (鳴海)

クララ 小島 里紗子 (鳴海)

ゆい 水野裕之 (布池)

レーネ 鄭 朱娥 (布池)

結婚

♡ お幸せに ♡

5月 9日 高田 弘♥ 安里エアーナ

5月 24日 山下 優♥ マリア出口ビエラ・アリアネ

帰天

ご冥福をお祈りいたします

5月 3日 クララ 高橋 朋子 (73歳)

5月 3日 ベルケテック 新出 登美枝 (72歳)

5月 3日 ギョフ 石田 幸敏 (80歳)

転出

いつまでもお元気で

ピオ 青木 謙一 (北十一条)

マリア 青木 まどか (北十一条)

ペテロ 遠藤 智明 (瀬戸)

2009年6月・7月度行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
6月	聖心の月 7(日)三位一体の主日 14(日)キリストの聖体 19(金)イエスのみ心 24(水)洗者聖ヨハネの誕生	14(日)子どもの初聖体 教会学校パーティ	5(金)マリア会例会(懇談会) 7(日)運営委員会 7(日)スカウトバザー 17(水)14:30子ども部屋 21(日)典礼委員会 27(土)要約筆記付きミサ 28(日)信者全体集会	9(火)~11(木) 大阪教会管区司牧者 研修会 25(木)司祭評議会 28(日)聖ペトロ使徒 座への献金
7月			3(金)マリア会例会(懇談会) 5(日)運営委員会 8(水)14:30子ども部屋 19(日)教会学校終業式 19(日)典礼委員会	5(日)司教叙階・ 金銀祝 16(木)司祭協議会